

【習得している知識・技能等】

- ・ This is, He is, She is の構文
- ・ 助動詞 can
- ・ be 動詞, 一般動詞
- ・ 疑問詞
- ・ 名詞, 形容詞, 代名詞

本単元の学習を通して育てたい力

- 人を紹介する, まとまりのある文章を書くことができる。

- ◇ 学年 第1学年
- ◇ 単元名 My project 2 人を紹介しよう
- ◇ 本時の目標 自分の好きな人を5文以上のまとまりのある文章で書くことができる。
- ◇ 学習の流れ(2時間目/全4時間)

【本時での活用とは】

友だちや好きな有名人など第三者について, その人の特徴や性格などをこれまでに学習したいろいろな単語や文構造を使って表現すること。

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 〔観点〕 (評価方法)																												
<p>1 課題意識をもたせる。</p>	<p>◇ “Who is he/she?” と生徒に質問しながら, 有名人の写真を数枚黒板に貼り, 授業への興味を持たせる。</p> <p>◇ 教師の好きな有名人について2つの紹介文を聞かせ, どちらの紹介文がまとまりのある文章か考えさせる。</p> <p>(例1)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>This is Asada Mao. She can skate very well. She is very popular. She has a dog. She likes sports. So I like her very much.</p> </div> <p>(例2)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>This is Asada Mao. She is a figure skater. She can skate very well. She is very popular. She always tries to do her best. So I like her very much.</p> </div> <p>◇ もう一度紹介文を読む。2つの紹介文を比較しやすいように短冊カードを黒板に貼る。</p> <p>◇ 紹介文についてまとまりのある文章とはどのような内容で構成されているか発表させ, 黒板に書く。</p> <p>[①誰の紹介か。②職業は何か。③知名度・人柄・特徴はどうか。④その人に対する自分の気持ちはどうか。 など]</p>	<p>まとまりのある文章とはどのような文章か意識させましょう。</p> <p>★何を伝えたいか明確にし, 語と語, 文と文のつながりを意識させることで, 内容的にまとまりのある文章を書くことができるようになります。</p>																												
<p>2 本時のめあてを確認する。</p> <p>3 紹介文の基礎となる単語の復習をする。 ・リズムに合わせて練習する。</p> <p>4 1分間チャットで好きな有名人を紹介する。</p>	<p>自分の好きな人を5文以上のまとまりのある文章で書こう。</p> <p>◇ ワードリストで紹介文の基礎となる単語のインプットを行う。</p> <table border="1" data-bbox="438 1227 1157 1370"> <tr> <td>職業</td> <td>歌手</td> <td>singer</td> <td>～選手</td> <td>～player</td> <td>俳優/女優</td> <td>actor / actress</td> </tr> <tr> <td>知名度</td> <td>有名な</td> <td>famous</td> <td>偉大な</td> <td>great</td> <td>人気がある</td> <td>popular</td> </tr> <tr> <td>人柄</td> <td>親切的な</td> <td>kind</td> <td>明るい</td> <td>cheerful</td> <td>おもしろい</td> <td>funny</td> </tr> <tr> <td>特徴</td> <td>背が高い</td> <td>tall</td> <td>大きい</td> <td>big</td> <td>かわい</td> <td>cute / pretty</td> </tr> </table> <p>◇ ペアで好きな有名人について1分間会話をさせ, 聞き役は必ず反応するように指示する。30秒たったら交代させる。</p> <p>◆ 思いつかない生徒には, 黒板の有名人の中から選ばせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>A: I like ~very much. He/ She's~. He/ She can~.</p> <p>B: I see. / Really? / I like ~, too.</p> </div> <p>◇ 自分たちの紹介文はまとまりのある紹介文だったか考えさせる。</p>	職業	歌手	singer	～選手	～player	俳優/女優	actor / actress	知名度	有名な	famous	偉大な	great	人気がある	popular	人柄	親切的な	kind	明るい	cheerful	おもしろい	funny	特徴	背が高い	tall	大きい	big	かわい	cute / pretty	<p>いきなり英語で書かせるのではなく, マッピングをして伝えたい内容や関連する内容を整理させましょう。</p> <p>★ 英文を書かせる前に, 伝えたい内容を整理することは書く活動の手助けとなります。また, ワードリストでインプット活動を行い基礎作りをすることも書く活動の手助けとなります。</p>
職業	歌手	singer	～選手	～player	俳優/女優	actor / actress																								
知名度	有名な	famous	偉大な	great	人気がある	popular																								
人柄	親切的な	kind	明るい	cheerful	おもしろい	funny																								
特徴	背が高い	tall	大きい	big	かわい	cute / pretty																								
<p>5 紹介したい人物についてマッピングをする。 ・自由にマッピングする。</p> <p>6 紹介文を書く。 ・マッピングやワードリストを活用して5文以上の英文で紹介文を書く。 ・辞書を活用する。</p>	<p>◇ 自分の好きな有名人について伝えたい内容を整理した上でまとまりのある文章を書くために, 教科書のマッピングを参考に紹介文の構想を考えさせる。</p> <p>◆ 机間指導を行い, マッピングが進まない生徒へ指示する。</p> <p>◇ 教科書の型を参考にワークシートに紹介文を書かせる。</p> <p>◇ be 動詞, 一般動詞, 助動詞の can を使い5文以上で書かせる。</p> <p>◆ どのように表現すればよいのか分からない生徒には, 黒板の例やワードリストを参考にさせる。</p> <p>◇ 辞書を活用させたり, グループ内で教え合わせたりする。</p>	<p>・内容的にまとまりのある文章を書くことができる。 〔外国語表現の能力〕 (行動観察・ワークシート)</p>																												
<p>8 本時のまとめをする。</p>	<p>◇ 自己評価表に記入させる。</p>																													
<p>生徒のまとめ例 : Hi, everyone. This is <u>Ichiro</u>. <u>He's</u> a professional baseball player. <u>He can</u> play baseball very well. <u>He's</u> famous. <u>He lives</u> in America. <u>He can</u> speak English. <u>He's</u> cool. So I like <u>him</u> very much.</p>																														
<p>9 本時を振り返り, 次時につなげる。</p>	<p>◇ 次時はグループ内で推敲を行い, 紹介文を完成させることを伝える。</p> <p>◇ 声の大きさや発音に注意し, なるべく原稿を見ないで自分の好きな人を5文以上のまとまりのある文章で紹介することを伝える。</p>																													